

秋田公立美術大学の設置不認可について

本日、文部科学省高等教育局の板東局長から私に直接連絡があり、去る３月に文部科学省に提出しました「秋田公立美術大学」の設置認可申請が不認可であるとの報告を受けたところでございます。

その理由について、板東局長に尋ねたところ、秋田公立美術大学そのものの問題ではなく、文部科学大臣の諮問機関である大学設置・学校法人審議会の委員構成、審査基準などについて抜本的な見直しが必要であるとのことから、昨日答申された新設３大学については、全て不認可にするという田中大臣の意向があったとのことであります。

今回、同審議会が認可する答申を行ったにもかかわらず、それを田中大臣が覆す決定をしたことにつきましては、到底承服できるものではないと考えております。

本市としては、文部科学省との事前協議を誠心誠意、行ってきたところであり、市議会や市民の皆さまの理解を得ながら、教員の確保や施設整備等の必要な準備を進めてきました。

今回の決定は、新大学に大きな期待を寄せている生徒、保護者、学校に対し大変残念なお知らせになってしまいましたが、今後、文部科学省に対して詳細な説明を求めながら、４年制大学の早期実現に向けて今後も取り組んでまいりたいと考えております。

平成 24 年 11 月 2 日(金)

秋田市長 穂 積 志